

# 大分県教育委員会（所在地：大分市府内町3丁目10番1号）

## 事業名

## 生涯を通じた障がい者の学び支援事業

### 事業の趣旨・目的

・障がい者の生涯にわたる学びを支援するため、以下の取組みを行う。

- ①教育と福祉等、分野横断的・持続的な関係者の連携体制の確立（コンソーシアム）
- ②学校教育から社会教育への円滑な接続、保護者への普及啓発（出前講座等）
- ③「学びの拠点」構築、県内全域での講座等の実施（モデル事業、青少年の家、大学）
- ④専用ウェブサイトの充実、認知度向上

### 事業実施体制・連携先

実施主体 **大分県地域連携コンソーシアム**

- 大分大学 ○特別支援学校 ○大分県社会福祉協議会 ○大分県障害者社会参加推進センター ○芸術文化 ○スポーツ団体 ○当事者団体 ○企業  
○行政（市教委、県教委（社会教育課、特別支援教育課）、県福祉保健部）

事務局 県教育委員会社会教育課（事業のコーディネーター的役割も担う）

### 事業の取組内容

#### I 地域連携コンソーシアム会議

（内容）社会教育・特別支援教育・障がい福祉関係者のネットワーク維持強化、情報や課題について協議⇒地域連携コンソーシアム会議実施①R7/6/9②R7/10/14③R8/2/20  
（構成）県教委、県障害福祉課、特別支援学校、大分大学、市教委、県社会福祉協議会、市町村自立支援協議会、企業、障がい者支援団体、芸術・スポーツ関係団体

#### II 普及・啓発

- 「かたろうえ大分」の認知度向上のために、スマートデバイスへのアイコン登録を特別支援学校等で進める…特別支援学校出前講座（11校）で広報  
○実践交流会（共に学び、生きる共生社会コンファレンス）での事業の啓発・普及…R8/1/24 大分県立図書館にて手話コーラス発表、実践発表、座談会、アート・モデル公民館の活動写真・バリアフリー図書・「おおいたユニバーサルカレッジ」の参加者の作品展示、バリアフリー図書体験会  
○DET（障害平等研修）の実施（県内2箇所：3カ年で6箇所）による支援者養成①R7/10/1 中津市教育福祉センター ②R7/10/2 国東市アストくにさき

#### III 学びの機会やプログラムの創出及び全県的拡大

- 大分大学及びモデル公民館・図書館、県立青少年の家での講座（インクルーシブな講座を含む）実施…大分大学：4回、社会教育施設：8施設 計35回  
○県内特別支援学校との連携強化及び在学中に「卒業後の学び」に触れる機会を増大（大学や公民館講座、おおいたユニバーサルカレッジへの誘導）…6校で実施

#### IV 学びの拠点の拡充及び機能強化

- 「おおいたユニバーサルカレッジ」拡充⇒居心地の良い「サードプレイス」としての定着を図り、「学びの拠点」として学びたい人と学ぶ場をつなぐ  
・利用者が定期的・継続的に集い、交流できる場（居場所）の提供…のべ146人参加  
・利用者の心身の健康保持や豊かに生きる力の育成、社会参加の促進を図るため、スポーツ・芸術・社会スキル等に関する学習プログラムの開発・実施…21講座  
・広報・啓発活動の推進（チラシ等での広報及び公民館・特別支援学校出前講座の実施）…公民館出前講座：3回、特別支援学校出前講座：5校

### 活動の様子



おおいたユニバーサルカレッジ



モデル図書館（出張図書館）



特別支援学校出前講座(簡単お菓子作り)

### その他

- ・障がい者の生涯学習に関する専用ウェブサイト「かたろうえ大分」に県の取組や各種団体・イベント情報、学習動画を掲載

HPの二次元コード→



「かたろうえ大分」トップページに動画教材を掲載

